

## 地域ケア会議から見えてきた課題と今後の取り組み

### 課題 1

地域支援者が、認知症や精神疾患などがある人への見守り方法が難しいと感じている

町会長、民生委員、地域福祉コーディネーター等、それぞれが地域での関りを担っていただけている

- ・不安や負担を少なく、関りを担っていただくための、情報交換の場を持つ
- ・小さな単位での勉強会、研修会の開催

### 課題 2

高齢者支援の関係機関、見守り相談室、地域包括支援センターとの連携が十分とは言えない

警察に保護されたことのある人は、同意があれば、見守り相談室を通し、地域包括支援センターへ連絡がある

- ・定期的に情報共有する機会を持つ（困難事例の進捗状況の再確認、情報共有など）

### 課題 3

地域包括支援センターが知られていない

町会の役員等に地域包括支援センターは認知されてきているが、一般の人にはまだ不十分である

- ・情報誌の発行、商店との連携など、広く一般の方に向けた周知を行う
- ・町会に加入していない集合住宅を把握し、パンフレット、情報誌などを配布する